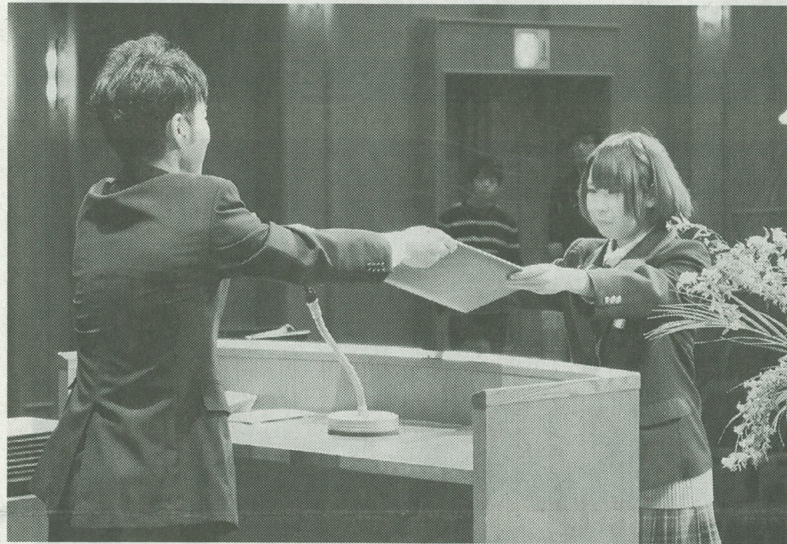


感謝込め最後の合唱

伊東キャンパス長（左）から卒業証書を受け取る
正木さん（14日、奈良市学園南の学園前ホール）



卒業生43人が巣立ち

第一学院高校奈良キャンパス（奈良市西大寺東町、伊東琢磨キャンパス長）は14日、奈良市学園南の学園前ホールで卒業証書授与式を行った。

卒業生43人を保護者と在校生、教員ら約100人が見送った。伊東キャンパス長が一人一人に卒業証書を授与した後、卒業生はマイクを持ち、両親や教

員へ感謝の気持ち、将来の目標などを話した。

伊東キャンパス長は「人生に失敗はなく、すべては自分を成功させるプロセス。誰かに支えられているという感謝と、自身が好きになる目標を少しずつくり、将来を明るく歩んでほしい」と励ましの言葉を贈った。

卒業生代表の答辞では、正木友理さん（18、橿原市）が日々の学校での思い出を振り返り

第一学院高校 奈良キャンパス

「学校ではボランテニア活動などの校外学習もあり、多くの楽しい経験ができました。進路がなかなか決まらない時に、親身に相談のってくれた先生、一緒に悩んでくれた家族に感謝の気持ちがいっぱい。これまでの経験を進学先の大学でも生かします」と述べた。

最後に卒業生が合唱、涙を流しながら感謝の気持ちを込めて懸命に歌う卒業生の姿に、会場は大きな拍手に包まれた。